

5月の一枚

【花のカーペット】ブリュッセル市



想いおこせば、妻と毎年の夏に海外旅行を楽しんできた。2016年8月ベルギーのブリュッセルを訪れた時、市庁舎前の7,700㎡の大広場で2年に一回開かれる【フラワーカーペット花祭り】が20回目の記念展で3日間の祭りの初日に出くわした。目の前に巨大な花絨毯が展開されていた。

聞くとところによるとイラストレーター、グラフィックデザイナー、造園家集団100名が2年がかりで計画し、古典の絨毯から取った模様で75万本のペコニアを当日朝4時間足らずで100名のボランティアが決められた模様で1㎡100本の花を敷き詰めて『花の絨毯』を作るのだそうだ。私は戦前に農業学校で学んだ事があり、花卉園芸に通じた者として、この素晴らしい【フラワーカーペット】を前にその栽培技術の高さと企画、展示方法に目を見張り、私はこの素晴らしいショーに敬意を表しながらシャッターを押しました。



曾根原 良仁

H3年 法学部政治

【西東京三田会写真・作品倶楽部】第14回展は11月柳沢公民館ロビーをお借りして開催しました。1月から10月まで会員や招待者の誌上作品展覧会を西東京三田会月刊通信配信にて行っています。

5月の一枚は 西東京三田会員 87歳の大長老 曾根原良仁さんの作品です。 ベルギー・ブリュッセル市庁舎前の大広場7,700㎡一面が花の大絨毯は市の2年に一度の大イベントで海外からの観光客で埋め尽くされるそうです。今年も第21回展の開催が8月予定されています。 事務局：大平 一 連絡先： yakimono_1@jcom.home.ne.jp